















































































文泉 (ふみのいずみ)

この水呑み場は、「鬼平犯科帳」や「剣客商売」「仕掛人 藤枝梅安」などの人気時代小説を執筆した、池波正太郎氏(1923～1990)のご好意により設置されたものです。

池波正太郎氏は、昭和56年から度々井波を訪れると共に、いくつかの書籍にエッセイで「我が父祖の地 越中井波」などとし、発表・紹介していただきました。

なかでも、当時の歴史民俗資料館長の岩倉節郎さんが、深い交流からいただいた寄付金をあて石工は瀧田栄三さん、給水工は山田宗彦さん、命名は横山豊介さん、銘の揮毫は常川汀葉さんなど池波正太郎さんと交流があった井波の方々のご協力により完成したものです。

昭和58年3月に来訪された池波正太郎氏は、この「文泉」をご覧になり大変喜ばれました。



在りし日の池波正太郎氏





















